

# ひ

“おいしいカレー”を食べたなら  
幸せになれるの～♪

幸せになる“おいしいカレー”はどこへ行けば食べられるか？  
それはじゃな、自分たちで作るんじゃ♪

防風林防風人人…  
Tシャツな雨避け…  
薪を抱いて寝る…  
優先すべきはなんじゃろの

まずは、火を起こせんと はじまらんの



なにになに…

風が吹いてマッチの火が消える…  
雨が降って火が起こせない…  
薪や火床が夜露で濡れている…

みな奉仕が足らんから  
火が起こせないんじゃ！

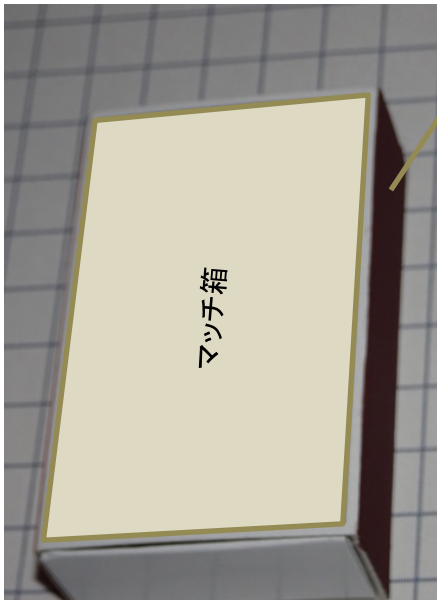
まず君が、班のみなのために誠実に  
班の一人ひとりが 班のために誠を尽くす  
出し惜しみせず、最善を尽くせよ♪

そうすれば、雨が降ろうと槍が降ろうと  
関係なく火を起こせる♪

観察し、推理し、対策をする…  
知恵や力や物を出し合い 協力し合うのじゃな♪

困難や不便こそ 力を試すよい機会(とき・チャンス)じゃ♪

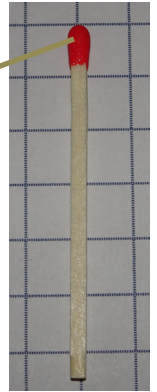




マッチ箱の側面の茶色のこの部分  
赤リンなどの薬品がついている。  
**側薬**という。

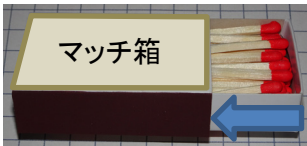
マッチの頭の赤いこの部分  
塩素酸カリウムなどの薬品がついている。  
**頭薬**という。

頭薬や側薬が濡れると、火がつけられなくなる。  
防水マッチは、ロウなどを取り除いて、薬品部分を  
剥き出しにしないと、擦っても火がつかないぞ！



西部劇に出てくるカウボーイが、ズボンなどでマッチを擦って  
火をつけるシーンがあるけど、昔のマッチは、マッチ箱につい  
てる薬品もマッチ棒の頭についてたんだ。  
今は、危ないので、マッチ箱の側面と、マッチ棒の頭のところと  
に薬品を分けているんだ。安全マッチなんだ♪  
マッチ棒の頭薬を、マッチ箱の側薬で擦ると、化学反応で**火**がつくんだ♪

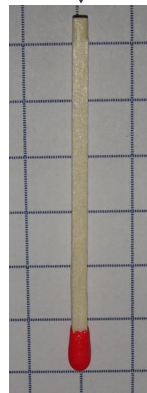
※詳しく知りたいスカウトは、自分で調べてみてね♪



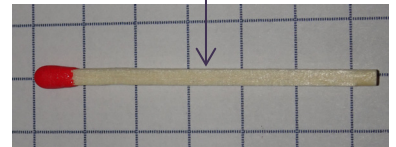
マッチを擦るときは  
箱を閉めてからだよ♪  
消すための水を用意してからだよ！  
“やくそく”だよ♪



力が加わる向き

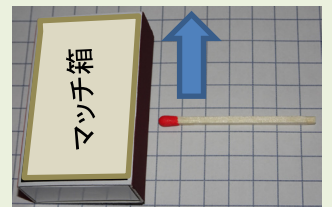


力が加わる向き



どっちのマッチ棒が折れやすい？

あ！それでこの前  
マッチ2本とも失敗したんだ♪





マッチが発火しても慌てて動くと、消えちゃうよ♪

マッチを擦って直ぐの頃は、マッチ棒の頭薬が燃えているだけなんだよ。

マッチの軸(棒)に火が燃え移るのを待つよ♪

あ！それで2度目のチャレンジ  
マッチ2本とも失敗したんだ♪

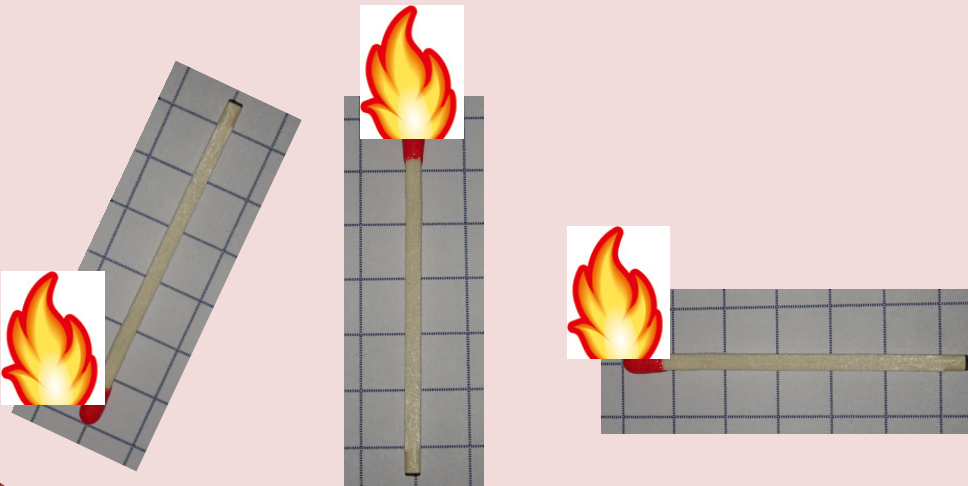


あ～るくわたしは  
ぼ～にあたる  
ランランララ♪



電車結びで輪をつくろ～  
ひ～ぱり結んで肩掛けて～  
ピーピー♪ピピピピ♪

マッチの軸(棒)へ、火がしっかり燃え移るまで、どういう持ち方がいいかな？



あ！それで3度目のチャレンジ  
マッチ2本とも失敗したんだ♪

マッチの擦り方 擦る前に  
マッチ箱とマッチ棒の持ち方を考えてみよう♪  
手指をどう動かすか





いきなり大きな薪に火をつけようとしてもダメよ♪

薪はよく乾燥させていても水分があるの

熱を加えると、まず水分が蒸発するの

(水分が蒸発することで、熱を奪われる。気化熱ね。)

さらに熱を加えると分解して可燃ガスを出すの

そこではじめて引火するのね♪

でも、自ら燃える(燃焼が継続する)ようになる“**りつ**”にはもう少し熱が必要なの

じゃ、熱はどうやって加えるのか？

それは、まずは燃えやすい物を燃やして、順々に**火を育てていく**のよ♪

火口 焚付け

マッチの棒ぐらいの細さ

ストローぐらいの細さ

ボールペンぐらいの細さ

傘の柄ぐらいの太さ

・・・徐々に太い薪

太くなるほど  
水分が多いほど  
たくさんの熱が必要なのよ♪

燃えるためには、燃料(薪など)、酸素、熱の三つのバランスが大事なのよ♪

火が小さい(熱量が少ない)うちは、空気が循環し難い。

暖められた空気は上に行くのよ♪自然に抜けていくようにしよう。

案外、詰め過ぎた新聞紙が空気の流れの邪魔になっていたりするわね♪

火吹き棒を作って、ゆっくりやさしく吹き込む。間違っても**吸わない**でね。のどを**やけど**するよ！

あ！それで4度目のチャレンジ  
マッチ2本とも失敗したんだ♪

団扇であおぐと灰や火の粉が飛んで  
テントやタープに  
穴があいちゃうかも・・・  
他のキャンパーにも配慮しよう♪



空気中の湿気  
土中の湿気

キャンプ場によるけれど、焚き木などを拾って使っているといいところなら、試してみよう♪

落ちている枝を焚付けに使うときは、折ってみるといい。

よく乾燥しているものは、パキッといい音鳴らして折れるよ。

太いものだと、木と木を叩いてカンカンと高い音がするものもいい。

**注: 夾竹桃(きょうちくとう) やウルシなどはその煙などでも**

**有毒・有害だったりするから使わないように**

日当たりの悪いところや、窪地に落ちているものは、湿気ていることが多い♪

薪の表面は濡れていても、芯の方は比較的乾燥していることもある。

カマドもマキも  
水気・湿気が大敵だ

面倒くさがらずにしっかり集めるんだ♪

失敗してから、また集め直す・・・なんて繰り返していたら、夕食が朝食になっちゃうよ♪

せっかく熱を加えていても、薪拾いしている間に冷えて、温度が下がってしまうよ。

事前の準備が焚火のコツだよ♪

場所選び(木の枝がうえにないか、木の根の近くでないか、風向き強さ、テント等からの距離は十分か)

石でかまどを作るときは、角のとれたヒビの無い重い重い石を選ぶ(割れて爆ぜないような石)

泥があるなら、泥を塗っておくといい。火床を掘った土は埋め戻すのにとっておく。



焚火の名人は、新聞紙を使わなくても、落ち葉などを使って、火をつけるよ♪

名人は、薪の組み方が上手ね。薪の組み方が上手だから、吹いたり扇いだりする必要がないのね♪

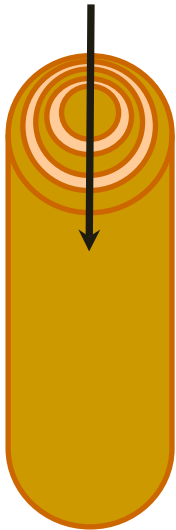
火にくべた薪をあまり弄らないわね♪

そうして、最後、焚火が終わるときには、真っ白な灰だけになるわ♪燃え残りや炭のない状態ね♪

帰るときは、焚火の跡が分からないように、キレイにして帰るわね♪

消火と後始末が大事ね♪





### 薪を割るとき

- ・周囲の安全を確保する。
- ・薪を持つ手は、軍手(皮手袋)
- ・薪割台などを使う。

**注: 石や土の上などでは、刃があたり欠ける。**

**欠けた刃が飛んで怪我をするよ!**

薪の真ん中に刃を当て、薪と刃を一緒に動かし、コンコンと台にあて、軽く刃を食い込ませる。刃が薪に食い込んだら、薪を持つ手は離し、薪を割る。

**注: 稀にやさしくコンっただけで、割れる薪があって、刃が下まで来ることがある。刃の下に手指がないように薪を持つ。**

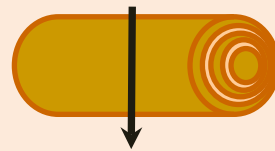
**気を抜かないこと!**

薪は、真ん中を割る。  
割った薪のさらに真ん中を割る。  
さらに割った薪の真ん中を割る。  
節やコブのあるところは、ノコギリを使う。  
割れないところを無理に割ろうと力むと怪我の原因になる!



木元竹末(きもとたけうら)

木は根元側から、竹は先端側から  
刃を入れると割りやすいのよ♪



この向きに切りたいときは  
ノコギリを使うんだよ♪



いろんな細さ・太さの枝などを拾ってくれば、薪を割る必要はないね♪

薪割作業の周辺は危ないからね。特に前や後は、要注意だよ。  
用事があるときは、離れたところから声を掛けて、薪割の手を止めてもらってから近づくようにしよう。



鍋の底、火のあたり具合(高さ)で熱効率が違ってくるよ。  
フタをしているのと、していないのとも違って来るよ。



“火気禁止(厳禁)” ガソリンスタンドなんかはそうね！

これは一切の火の気がダメなのよ。

ガスコンロや蚊取り線香のようなものもダメよ！ライターやマッチを擦るのもダメよ！

“直火禁止”

これは地面の上で直接火を焚くのが禁止よ！

キャンプ場など最近では、直火禁止のところが増えたわね♪

直火じゃなかったら、焚火台を使えばいいかというところもあるわね。

薪や炭の使用を禁止しているところもある。事前に調べておこう。

焚火台のほか、焚火台の下に炭や灰が落ちてもしっかり耐火シートなども必要などところもあるわね。

“裸火禁止”

はだかび・・・おおいのしていない、むきだしの火のことよ♪ 裸の火の禁止よ！

“花火禁止”

花火は許可されていないところが多いわね。

特に打ち上げ花火は飛んでいった花火が火災の原因になりやすいからね！

☆スカウトの活動では、テント内で火を焚くこと・燃焼する器具(ガスや灯油など燃料を使用するランタンやコロンなど)の使用は厳禁です！！燃えるということは、酸素を消費します。酸欠や一酸化炭素中毒や火災を防ぐためよ♪

最近ではタープのほかシェルタータイプのテントなどが増えてきたけど、寝るところの近くで炭を使って、一酸化炭素が寝るところに流れ込んでいて、一酸化炭素中毒になる事件があったよ。空気より一酸化炭素の方が若干軽いよ。(比重:空気を1としたとき、一酸化炭素0.967)

昔は、夕方、蚊取り線香(ケースに入れ覆いをした状態)をテントに入れて(就寝時に消し外に出して)いたけど・・・テントの素材の問題、虫除け薬等の代替品があること、君たちの注意力、何より火災や酸欠等の事故防止 これらを考えると・・・蚊取り線香もテント内では使用禁止の方がよいでしょう。テントの裾の始末、出入りに際して面倒くさがらないで、開け閉めをしっかり行えば、嫌な虫は入って来ない。テント内の換気はしっかり行う。寒いからと換気をしないのはよくない。寒い場合は重ね着をしよう。

腐葉土・・・山や森・林や竹林などで、落ち葉が堆積しているところ、土中の生き物や微生物の働きで落ち葉が腐葉土になる。一見土に見えるけれど、腐葉土はまだ土になっていない有機物。

カブトムシの幼虫の餌になるんだ。牛の糞などを燃料にする地域もあるね。

腐葉土は乾燥すると燃えるんだ。また、竹林火災では地下茎を伝ってあらぬところで火の手があがることもある。気を付けよう！

しっかりした土や砂利のうえで、焚火をするんだよ。

燃えやすい物・燃料などは、火の周りから遠ざけておくこと！

そなえよつねに 消火用の水をバケツに用意しておく！焚火の管理・始末は誠実に責任もって確実にする！

自分たちで管理している野営場なら許可を得て、安全に焚火ができるように、樹木の伐採・枝打ち、草刈りなどしておく。樹木を傷つけてはいけない・・・？山火事など火災を起こしてしまうのとどちらがいい？そも樹木の保護が優先されるとこなら、火気の使用はダメですね。ローインパクトや自然保護を過度に解したり、非科学的に誤解していませんか？



年代	ビーバースカウト	カブスカウト	ボーイスカウト以上
モットー	なかよし	いつもげんき	そなえよつねに

モットーは、信念のある日常の行為や態度の行動指針  
 “そなえよつねに”は、英語で“ Be Prepared ”



年代	ビーバースカウト	カブスカウト	ボーイスカウト以上
スローガン	日日の善行	日日の善行	日日の善行

スローガンは、こうあるべきという姿形・精神・理念の標語(合言葉)

“日々”ではなく“日日”なのは、何となく過ごすのではなく、1日1日をしっかりと意識して過ごす。積み重ねを意味する。

“日日の善行”は、英語で“ Daily Good Turn ”または“ Do a Good Turn Daily ”

↕ ?	やくそく	やくそく	ちかい ちかひ
	きまり	さだめ	おきて おきて



なぜ“ひらがな”なのか？  
 それはね 日々の生活やスカウト活動のなかで  
 みんなに考えてもらいたいからよ♪



人格 (Character)	健康 (Health)	技能 (Handicraft)	奉仕 (Service)
----------------	-------------	-----------------	--------------

人格は、個人の心理面での特性(心理は、心の有様・心持ち)

無私に役立つ・尽くすこと

たまし“ひ”(霊)  
 むす“び”(結び)(産霊)  
 こと“だま”(言霊)



な～んだ  
 お化けの僕のこと  
 じゃないんだ



“ひ”は、“神聖なものの働き”

“むす”は、“生す”・“産す”

例：苔(こけ)の生す(むす)まで

“おむすび(御結び)”には、心が込められている♪  
 有難う(ありがとう)と感謝していただきます♪



A large grid of graph paper for taking notes, consisting of 20 columns and 30 rows of small squares.